

先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)		施策番号086
福島復興再生基本方針における該当箇所		府省庁名
頁	48	文部科学省
章	第3	
節	2	作成年月
項	(6)	平成25年5月
目	⑤(iii)	
予算措置の状況		
【平成25年度】 ・先端計測分析技術・機器開発プログラム「放射線計測分析技術・機器・システムの開発」 1,551百万円 【復興特会】		
施策の内容		
○革新的な先端計測分析技術の要素技術や機器及びその周辺システム等の開発を目的とする先端計測分析技術・機器開発プログラムにおいて、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の影響から復興と再生を遂げるため、放射線計測に関して、行政ニーズ、被災地ニーズ等の高い高度な技術・機器及びシステムの開発を行う。		
施策の進捗状況及び今後の予定		
○食品・土壌等の放射線量及び放射能濃度の迅速かつ高精度・高感度な把握を可能とし、被災地等で早期・確実に活用できる計測分析機器やシステムの開発、また新たなブレークスルーを生み出す革新的な計測分析技術・機器の開発については、平成24年度に開発取組を実施。新たな行政ニーズ、被災地ニーズが存在していることから、新規開発課題について開発取組を実施予定。		